

障害者の生涯学習と福祉と教育の連携 -自分を知り地域を学ぶある圏域の取り組みを事例として-

西山 瑛利*

Eri NISHIYAMA

I. 問題と目的

障害者の権利に関する条約のもと、日本では 2013 年に閣議決定された障害者基本計画（第三次）として、現在まで共生社会を目指すべく各分野で法整備が進められている。基本計画の「各分野に共通する横断的視点」の変遷からみても、社会的障壁の除去や総合的施策の展開から、当事者本位の総合支援や自己決定の支援に内容が拡大している様子がうかがえる。歴史的にみて、現在日本の障害者施策は、障害者の自立や社会参加という視点から、障害者本人の日々の連続した暮らしへと視点が切り替わっていると考えられる。また、一生涯の中でそれぞれの年齢段階に応じた連続した支援が考えられている段階にあるといえる。障害者基本計画に共通する横断的視点が示されていることから、障害者施策において各分野の省庁間、また地方公共団体、地域の団体、企業等との連携と協力が不可欠である。障害当事者のそれぞれの年齢段階に対応した効果的な支援を進めるためには、分野や活動範囲が異なる組織間の情報共有や支援の連続性、整合性、つまり施策だけではなく地域の関係諸機関や、人々の中の具体的な・現実的な連携が欠かせない。一方で分野の異なる機関が協力するには役割分担や公平な負担感といった点での難しさは否めない。福祉の立場から伊藤（2009）は障害児のライフステージに沿った一貫した支援に関して、「専門性の異なる機関同士の連携は日常業務とは異なる面倒な仕事のため、それに見合った利得が相互に得られることが前提条件であり、同時に信頼できる相手でなければ継続困難である。」としている。関係機関の連携により当事者にどんな利点が生まれるか共通に理解されることが必要であると考えられる。

本研究では、分野を超え横断的な視点を持つ「障害者の生涯学習」の現状を探り、地域における生涯学習のあり方や、教育と福祉の連携について焦点を当てる。西山（2020）の「生涯学習の視点から見た、障害者の福祉と教育の現代的諸問題—自分を知り、地域を学ぶ—圏域の体制づくりを事例として—」の第三研究を整理し考察を行う。一地域（山梨県峡東圏域）における知的障害者を対象とした具体的な生涯学習の場に参加し、参加者にとっての意義を探る。特別支援学校を卒業する卒業生たちが、学校で学んだことをそこで終わりにするのではなく、生涯を通して学びに向かい、より豊かな生活を自身のものにできるようにするため、現在の学校教育に期待されることを再考する。

II. 方法

1. 調査対象

山梨県は相談支援体制整備事業（障害福祉）として、圏域（中北、峡東、峡南、富士・東部の 4 圏域）ごとに地域のネットワーク構築に向けた調整等を行う圏域マネージャーを配置している。圏域マネージャ

* 静岡県立中央特別支援学校

一は資格や相談支援事業の経験年数等一定の条件を満たした者で、県の審査を受け相談支援体制整備事業を県から委託された人物である。今回この圏域マネージャーの一人である峡東圏域マネージャーのY氏が運営、活動している「茶話会」の参加者にアンケート調査を依頼した。

この「茶話会」は地域の障害当事者が月に一度集まり、お茶を飲んだり、お菓子を食べながら最近の出来事を話したり、「しゃべり場」と題した質問に○×形式で答え意見を言いあう催しをしたりしている。午後には地域のボランティアと工作をしたり、DVDで映画を見たりと自由な時間も確保されている。

「平日の会」（平日版）と「休日の会」（休日版）が月に一度それぞれ行われる今回は双方を見学し研究者がY氏と相談した上で、参加者の自主性がより強い傾向があると考えられる「休日の会」でアンケート調査を実施した。平日の会は、参加者は主に利用している社会福祉施設の職員と共に会に参加しており、休日の会は、主に参加者自身が会場まで足を運んで参加している。

「茶話会」が主に山梨県峡東圏域に住まう参加者が対象であるのに比較して、「しゃべり場」は圏域をまたいで参加者を募った会である。なお、「茶話会」は100回以上開催されている地域の継続的活動であるのに対して、「しゃべり場」は第一回目の活動である。茶話会は、参加者の顔ぶれの変化は緩やかで、参加者同士の多くが顔を知っている。

2. 期間と場所

2019年8月8日（木）から12月22日（日）まで計5回実施した。

(1) 第1回：8月8日（木）

山梨市地域交流センター会議室A・Bにおいて、「平日の会」に参加し、観察を行った。

(2) 第2回：9月22日（日）

山梨市地域交流センター会議室A・Bにおいて、「休日の会」に参加し、観察を行った。

(3) 第3回：10月20日（日）

山梨市地域交流センター会議室A・Bにおいて、「休日の会」に参加し、観察を行った。

(4) 第4回：11月24日（日）

山梨市地域交流センター会議室A・Bにおいて、「休日の会」に参加し、観察を行った。また、活動時間中にアンケート用紙と鉛筆、消しゴムを配布し、説明ののちにアンケート調査（1回目）を実施した。

(5) 第5回：12月22日（日）

山梨県立大学飯田キャンパス講堂において、山梨県自立支援協議会権利擁護部会が主催する「しゃべり場」に参加した。アンケート用紙と鉛筆、消しゴムを配布し、活動終了後にアンケート調査（2回目）を実施した。

3. 質問内容

質問紙はAからFの6つの質問群から構成されていた。使用したアンケート用紙を附録として稿末に添付する。質問群Aは回答者の属性に関するものであり、回答者の性別と、年齢を年代としてそれぞれ選択式で回答を求めた。

質問群Bでは、茶話会およびしゃべり場について、良いと考えるところを自由記述で、紹介元を選択式で回答を求めた。

質問群Cは学校に在学中のことについての質問であり、(1) 放課後の居場所、(2) 学校で好きだった活動、(3) その活動の相手、(4) 得意だった活動や科目、(5) 好きだった活動を現在もしたいか、(6)

それを現在もしているか、について、(1) (2) (4) は自由記述で、そのほかは選択式で回答を求めた。

質問群 D は、現在の余暇活動について、(1) 休日の過ごし方、(2) それを自宅でできるか、(3) その相手、(4) 体を動かすことが好きか、(5) 実施経験のあるスポーツ、(6) 実施したいスポーツ、(7) テレビを見るのが好きか、(8) よく見るテレビ番組、(9) 読書が好きか、(10) よく見る本の種類、の 10 項目の質問から構成されていた。そのうち、(1) は自由記述で、そのほかは選択式で回答を求めた。質問項目 (5) および (6) は、「陸上競技」や「水泳」など、山梨県内で競技大会が開かれている障害者スポーツである 13 の競技から、複数選択を可として回答を求めた。また、(8) については「ニュース」「スポーツ」「教育・教養」などの 7 種類、(10) については「文学」「歴史」「スポーツ」などの 10 種類の選択肢を設けた。

質問群 E は、余暇活動の経験と関心について (1) 実施経験がある活動 (2) 実施したい活動の 2 つの質問から構成されており、先行研究 (郷間・藤川・所, 2007; 東, 2002) を参考として、「遊園地」や「動物園」など 41 項目を選択肢として設けた。

質問群 F は、現在参加している活動についての質問であり、習い事や地域の活動について、参加状況を自由記述で回答した。

4. 倫理的配慮

調査で得られた情報は、目的以外の使用は一切行わない他、個人情報漏えいや個人の特定がされないよう全て統計処理することを予め確認し、了解を得た。

III. 結果

アンケート結果を、Table1 から Table5 に示す。回答者 A1 から A14 は 11 月 24 日の茶話会の参加者であり、回答者 B1 から B12 は 12 月 22 日の「しゃべり場」の参加者である。

回答者の人数や年齢等の多様性を鑑み、全体的傾向を分析するより、回答者一人一人にとっての会の意義という視点に立ち結果を整理した。なお、アンケートの記述欄の回答は原文ママで記載している。

1. 茶話会及びしゃべり場について

茶話会およびしゃべり場の良いところ、紹介元についての結果を Table1 に示す。1 名を除いてほとんどの回答者から回答を得ることができた。多くの回答者が、参加者の話や意見を聞けること、自分の意見が話せることを挙げた。回答者によっては「しずか」「和気あいあい」「くつろげる」「リラックスができる」と場の雰囲気と言及したものもあった。茶話会については「ボランティア・施設職員」から知ったという回答が半数だったが、しゃべり場については「チラシやお知らせ」で知ったという回答が 14 中 4 つと最も多かった。

2. 学生時代の余暇活動について

学生時代の余暇活動についての回答結果を Table2 に示す。学校時代に好きだった活動を今でもやりたいと答えた者の半数弱が、しかし今続けられていない、と答えた。回答数が少ないことから全体の傾向とまでは断言できないが、茶話会でのアンケートでは「スポーツ」「水泳」や先生との関わりが挙げられており、しゃべり場でのアンケートでは部活やクラブ活動が名前にあがった。なお、学校時代好きで現在続

Table 1 茶話会及びしゃべり場について

回答者	性別	年齢	(1) 茶話会/しゃべり場の良いところ	(2) 誰から知ったか
A1	男性	50代	みんなとおちやおやつをたべておはなししていました	ボランティア・施設職員
A2	男性	40代	みんなと、あえるから、うれしい	ボランティア・施設職員
A3	男性	50代	普断から言えないような事でも、この場所にて話題に出せる事です	ボランティア・施設職員
A4	男性	50代	良い交流に場になっていいと思います	無回答
A5	男性	30代	みんなが、優しいところです	チラシやお知らせ
A6	男性	無回答	楽しい、しずか	家族
A7	男性	50代	気楽に参加できる	家族
A8	男性	40代	楽しいと所、職場でいやな事があっても茶話会にできれば楽になる	チラシやお知らせ
A9	女性	20代	みんな、和気あいあいとしているところ。楽しいこと。話を聞くこと	チラシやお知らせ
A10	男性	40代	じゆうのはつげんやみんなの、はなしがおもしろい	ボランティア・施設職員
A11	男性	40代	くつろげるところ	チラシやお知らせ
A12	男性	40代	いろいろペンきょうになる	友人
A13	女性	30代	リラックスができることです。はなしもできることです。	ボランティア・施設職員
A14	男性	40代	自分はTVとか新聞を読まないでしゃべり場で情報を得たり、DVDを見たりご楽を楽しみにしています。	ボランティア・施設職員
B1	女性	70代	本音を聞いてくれた人達はすばらしいです。	知人からさそわれた
B2	女性	30代	自分の意見を言ったり、たくさんの方の意見を聞けるので自分にとっても楽しみにしています。	友人
B3	女性	40代	みんなの意見が聞いて良かった	「かれから」
B4	男性	50代	いろいろな当事者の声が聞けた	チラシやお知らせ
B5	男性	40代	しゃべりたくなければバスができるところ	チラシやお知らせ
B6	女性	30代	いろんな方の意見がきけてよい	その他
B7	男性	40代	たくさんの方々の意見が聞いてよかった。	ボランティア・施設職員
B8	男性	50代	自分のことをすなおに言えること	友人
B9	男性	30代	今日のはじめてさんかしてたのしかったです	無回答
B10	男性	50代	こうりゅできる	チラシやお知らせ
B11	男性	50代	無回答	ボランティア・施設職員
B12	無回答	60代	いろいろなテーマにそって大ぜいのたちの考えを知ることができる	チラシやお知らせ

けられている、と答えた回答者は好きな活動として「ソフトボールぶう」（回答ママ）「サッカー野球部」「先生」「勉強」「バレー」「生徒会」を挙げた。好きだった活動を誰としたか、という問いでは茶話会で「先生」が3名、「友達」が7名、「その他」が2名、無回答が2名、しゃべり場で「先生」が1名、「友達」が6名、無回答が5名だった。

3. 現在の余暇活動について

現在の余暇活動についての回答結果を Table3 に示す。休日の過ごし方として、明らかに外出する活動を上げたのは、茶話会で6名 (A2, A3, A5, A9, A12, A14) , しゃべり場で4名 (B1, B3, B4, B6) であった。誰と過ごすかは、茶話会で「ひとりで」が6名、「家族」が4名、「友達」が3名、無回答が1名、しゃべり場で「ひとりで」が4名、「家族」が2名、「友達」が1名、「ひとりで」「家族」が1名、「ひとりで」「友達」が1名、「ひとりで」「家族」「友達」が1名、「その他」が1名であった。体を動かすことが好きかという質問には、茶話会では「はい」が9名、「いいえ」が2名、無回答が3名であった。しゃべり場では「はい」が10名「いいえ」が1名、無回答が1名であった。テレビを見るこ

障害者の生涯学習と福祉と教育の連携

Table 2 学校での余暇活動について

回答者	性別	年齢	(1) 終わった後	(2) どんな活動が好き	(3) 誰と	(4) 得意な活動や科目	(5) 今でも 行ないたいか	(6) 今も行 なっているか
A1	男性	50代	自転車をのってあそんでいます	ソフトボールぶう	先生	ソフトボールぶう	○	○
A2	男性	40代	としょかん	サッカー・野球部にいた	先生	国語・体育・さんすう	○	○
A3	男性	50代	図書館	学園祭とか…	友達	特になし	×	×
A4	男性	50代	無回答	スポーツ	友達	無回答	○	×
A5	男性	30代	リーフ重崎、山梨クリナース酒折に いました	部活動が好きでした。	友達	国語の漢字を覚えるのが得意です。	×	×
A6	男性	無回答	無回答	先生	無回答	スポーツ	○	○
A7	男性	50代	無回答	無回答	無回答	日本史	×	×
A8	男性	40代	本屋やに行ってゲームの攻略本を見 たりマンガを見る	織り物コース（ニット織り）、木工 コース（カラーボックス）を作った	友達	散歩（歩く歩るけ）、社会（歴史 （日本と世界）	×	×
A9	女性	20代	部活（バスケット部でした）ずっと 休んでた。	先生がちょっと厳しいところが好き だった。先生におこられたこと。	友達	体育が大変でした。マット、運動、 跳び箱	○	×
A10	男性	40代	友だちの家ですごしていました。	なし	友達	すう学	無回答	無回答
A11	男性	40代	自宅	勉強	その他	数学・世界史	○	○
A12	男性	40代	スポーツ	無回答	先生	無回答	×	×
A13	女性	30代	私は、いじめがあったのでほけんし つにいました。	あんまりすきではありませんでし た。	その他	無回答	×	無回答
A14	男性	40代	部活（サッカー）、じゅく	水泳	友達	なし	○	×
B1	女性	70代	県立ろう学校小学部1年から高等部3 年まで12年間	バレーボール（関東ろう学校バレー ボール大会出場）	先生	英語、書道、和裁	○	○
B2	女性	30代	自宅に帰った	生徒かい	友達	音楽	○	○
B3	女性	40代	家。お母さんお父さんが仕事にいっ ているのでみてもらう家	かていか	友達	さんすう かていか	×	×
B4	男性	50代	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
B5	男性	40代	自宅、学生の際は地域でみんなが遊 べる場所	自分の得意な授業 放課後歌うこと	友達	国語、音楽、理科	○	×
B6	女性	30代	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
B7	男性	40代	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
B8	男性	50代	無回答	部活動	友達	柔道	○	×
B9	男性	30代	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
B10	男性	50代	家	あまりなかったです	友達	道徳か社会	×	○
B11	男性	50代	クラブ、部活	クラブ、部活	友達	国語、英語、社会	○	×
B12	無回答	60代	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答

とが好きかという質問では、茶話会では「はい」が10名、「いいえ」が2名、無回答が2名であった。しゃべり場では「はい」が10名「いいえ」が1名、無回答が1名であった。読書をするのが好きかという質問では、茶話会では「はい」が9名、「いいえ」が4名、無回答が1名であった。しゃべり場では「はい」が4名、「いいえ」が7名、無回答が1名であった。

4. 余暇活動の経験と関心意欲について

余暇活動の経験と関心意欲についての回答結果を Table4 に示す。経験したことがあるもの、やりたいと思う活動を選ぶ項目では、茶話会と「しゃべり場マラソン」が共に回答者によって回答数に差が見られた。茶話会でのアンケートでは1名(A6)、しゃべり場マラソンでは2名(B2, B7)が、やったことがあるものよりやりたいものが多かった。「しゃべり場マラソン」の2名は、回答者の中で「やったことがあるもの」の回答数も「やりたいもの」の回答数も抜きんでて多かった。

西山 瑛 利

Table 3 現在の余暇活動について

回答者	性別	年齢	(1) 休みの日は何を して過ごすか	(2) 家でできる か	(3) 誰と	(4) 体を動かす のは好きか	(5) やったことのあるスポーツ													
							陸上競技	水泳	ソフトボール	フットボール	サッカー	バドミントン	卓球	S	T	その他				
A1	男性	50代	おんがくします	無回答	家族	無回答	◎													
A2	男性	40代	ウーキング、ストレッチ	はい	友達	○		○	*	◎										
A3	男性	50代	市の図書館などでDVDやCDを借りて来る事	はい	ひとりで	○	○○	*	○○	*										
A4	男性	50代	ゴロゴロ	無回答	友達	○														◎ラグビー
A5	男性	30代	エアホッケー、バッティングをしてすごしています。	いいえ	家族	○	○	○	*	*	○									
A6	男性	無回答	無回答	無回答	無回答	○	◎	○	○											
A7	男性	50代	読書	はい	ひとりで	○				*										無回答
A8	男性	40代	テレビゲーム、3DS、アドバイス、スマホゲーム(無料ゲーム)	はい	ひとりで	○		*		◎										
A9	女性	20代	渋谷に行ってジャニーズアイランド。グッズを買いに行く。録画しているジャニーズダンスを踊っている。	無回答	家族	無回答			*	○										
A10	男性	40代	りょうり	はい	ひとりで	×													*	無回答
A11	男性	40代	読書	はい	ひとりで	○	*	○												○少林寺拳法
A12	男性	40代	ウォーキング、カラオケ	いいえ	友達	無回答	○													*ヨガ
A13	女性	30代	ゆっくりすごしています。	無回答	家族	○														無回答
A14	男性	40代	寝ている。少しだけTV、図書館に行ったり散歩しています。	はい	ひとりで	×	◎	○	◎	○	*	*								
B1	女性	70代	グランドゴルフ。ワールドカップバレーボールを観に行く。	はい	家族	○				*	*	*								◎グランドゴルフ
B2	女性	30代	テレビを観たり、パソコンをしたりしている	はい	ひとりで	○	*				○									
B3	女性	40代	かれとデート	いいえ	その他	○	○		○○	*										
B4	男性	50代	映画	いいえ	ひとりで	○				*	○									
B5	男性	40代	本を読む、映画を見る音楽を聴く	はい	ひとりで/ 友達	○	○	◎	◎											○バドミントン
B6	女性	30代	ドライブ	はい	ひとりで	○	○			○	*									
B7	男性	40代	ネット検索など	はい	ひとりで/ 家族/友達	○	○													
B8	男性	50代	ゲーム	はい	友達	○														○
B9	男性	30代	無回答	無回答	無回答	無回答														無回答
B10	男性	50代	ほぼ休日は用じなければ家でねています	はい	ひとりで/ 家族	×	◎			*	○									
B11	男性	50代	TV	はい	家族	○	○	○	○○	*	*	*								
B12	無回答	60代	ボーッとしている	はい	ひとりで	○														無回答

◎：やったことがあり、これからもやってみたい
 ○：やったことがあり、これからやってみたくない
 *：やったことがないが、これからやってみたい

ソフト：ソフトボール、フット：フットベースボール、FD：フライングディスク、STT：サウンドテーブルテニス

障害者の生涯学習と福祉と教育の連携

Table 3 現在の余暇活動について (続き)

回答者	(7) テレビを見るのは好きか	(8) どんなテレビ番組が一番見るか			(9) 本を読むのは好きか	(10) どんな種類の本をよく読むか									
		ニユボ リス ポ イ ス	教 育 イ ン テ ル ナ シ ョ ナ ル	バ ド ニ ラ エ メ テ イ		音 楽	文 学	歴 史	科 学	く ら し ・ 理	芸 能	音 楽	絵 本	漫 画	図 鑑 ・ 辞 典
A1	無回答	○	○	○	○		○	○							
A2	○	○	○		○		○								
A3	○		○	○	○			○				○	○		
A4	×	○			×										ドキュメンタリー
A5	○	○			○		○								
A6	○			○	無回答						○				
A7	○		○		○		○					○			
A8	○	○	○	○	○		○		○						
A9	無回答	○			○				○						
A10	×		○		×										無回答
A11	○	○	○	○	○				○	○					
A12	○		○		×										無回答
A13	○				○							○	○		
A14	○		○		×							○			
B1	○	○	○	○	×		○		○						
B2	○		○		×						○				
B3	○		○	○	○							○			
B4	○	○	○	○	×										無回答
B5	○	○	○	○	○							○	○	○	
B6	○	○	○		×						○				
B7	○		○		○		○								
B8	○		○		×							○			
B9	無回答				無回答										無回答
B10	○		○		×							○			
B11	○	○	○	○	○		○		○						
B12	×	○	○		×								○		

◎：やったことがあり、これからもやってみたい
 ○：やったことがあり、これからやってみたくない
 *：やったことがないが、これからやってみたい

Table 4 余暇活動の経験と関心意欲について

回答者	性別	年齢	遊園地 動物園 水族館 コンサート	ドライブ 温泉 スキー 海外旅行	サイクリング ハイキング ボート	競馬 釣り スポーツ観戦	登山 スキー ゴルフ	花火 スキー スキー スキー	陶芸 絵画 音楽	ゲーム 外食 エステ	酒 繁華街 飲み会 映画 カラオケ	パソコン レジャー コンシューマ ビデオ	読書 雑誌 新聞	絵画 音楽 楽器	その他
A1	男性	50代		◎	◎		○	○	◎	◎	◎	◎	◎		○
A2	男性	40代		◎	◎	◎				○	○		◎		
A3	男性	50代	○○○	◎◎◎		*○○	○ ○	○ ○ *		○○ ○	○	*◎	◎○○○	○	プラネタリウム
A4	男性	50代	○○○	○ ○ ○				○		* ○ ○					
A5	男性	30代	○○○○◎	○				○○	* *			*			
A6	男性	無回答	○	◎			◎ ○	○			* *	* *	* *		
A7	男性	50代	○ *	○			○			○ *		◎	○		
A8	男性	40代	○	○ ◎			○		◎ *	*			* ◎		
A9	女性	20代	◎ ◎ ◎	◎		◎	○	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎		
A10	男性	40代								*					無回答
A11	男性	40代	◎ *	◎			* *	○ ○	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ◎	○		
A12	男性	40代													無回答
A13	女性	30代	*					○							○
A14	男性	40代	○ ○ ○	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎
B1	女性	70代	○	◎ ◎	*						○				
B2	女性	30代	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎	* ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	* ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎	
B3	女性	40代	* ○ ○	○ *						○		* ○			
B4	男性	50代	* * *	* *											無回答
B5	男性	40代	* ○ * ○	◎ * *	*		* *		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○
B6	女性	30代	○ *	○ ◎	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○		
B7	男性	40代	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ *
B8	男性	50代	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○
B9	男性	30代													無回答
B10	男性	50代	○ ○ ◎	◎ ◎ ◎	○		○	○ *	○	○ ○ ◎ ○					
B11	男性	50代	○ ○ ○ ○ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○
B12	無回答	60代	○							○					○ 無回答

◎：やったことがあり、これからもやってみたい
 ○：やったことがあり、これからやってみたくない
 *：やったことがないが、これからやってみたい

5. 現在参加している活動について

現在参加している活動についての回答結果を Table5 に示す。現在参加している活動については、回答数が少なかったが、今学んでいるものとして多様な回答（以下、全て回答ママ）があった。「さわかい」「かんじのべんきょう・こっきをおぼえている」「ジムへ行っています」「音楽の詞を書くこと」「仕事をおぼえる」「音楽」「ワークショップ」「ボッチャ」「やまちゃんサロン」（精神保健福祉に関心を持つ地域住民とのセルフヘルプグループ）「中国語会話」と回答があった。

IV. 考察

1. 茶話会及びしゃべり場について

茶話会やしゃべり場マラソンの良いところを聞く項目の、普段では言えないことや聞いてはもらえないことを話せる、といった意見や良い交流の場になっている、という回答からもわかるように、茶話会やしゃべり場は、参加者にとって力を抜いて参加ができる楽しい交流の場であると考えられる。アンケート結果からは、茶話会の参加者のそれぞれが参加のしやすさや、他者との交流、情報収集等、何らかの良さを感じて継続的に参加している様子が見られる。茶話会やしゃべり場を何で知ったか、については、利用する社会福祉施設の職員やボランティア、チラシからが多い傾向がみられた。当事者がこういった催しの情報を入手し実際に参加するまでには、地域の社会福祉施設とのつながりや、チラシが当事者の手に渡りやすいことが必要であると考えられる。活動参加の初めの機会を自ら作るのは難しいが、継続には意欲が要り、本人が好んで続けたい活動を見つけるには、多種多様な活動に「触れる」程度の機会がたくさんあることは望ましいだろう。茶話会の継続的な参加者は、普段の生活の中で、茶話会で他の参加者と話す事柄を探したり、テレビの内容や身の回りの出来事を覚えていたりする様子が見られた。障害者の生涯学習を考えたとき、参加する活動そのものだけが重要なのではなく、活動をしている時間とは別の時間、つまり普段の生活を本人にとって意味のある時間にする活動が、真の意味で生活を豊かにするのではないかと考える。

2. 学生時代の余暇活動について

学校時代に好きで続けたい活動が途切れている（A4, A9, A14, B5, B8, B11）という現状がうかがえる。部活動やクラブ活動が好きで続けたいが、現在続けられていないという回答（B8, B11）が見られた。一概に学校時代で好きだった活動が途切れているわけではなく、人によっては繋がりや保たれている、あるいは「勉強」のように自らで続けることができている活動もあると考えられる（A1, A2, A6, A11, B1, B2）。A1 は自転車に乗ることやソフトボールが好きだったと回答し、のちの質問事項でもサイクリングやソフトボールを継続していることがわかる。A2 はサッカー・野球部にいたと回答し、スポーツやスポーツ観戦を続けていた。A6 はスポーツが好きで、水泳をしておりこれからもやりたいと考えている。A11 は勉強が好きだったと回答し、現在は休日に読書をしていて続けていきたいことがわかる。B1 はバレーボールが好きで大会出場の経験があり、現在は休日グランドゴルフをしたりバレーボールの試合観戦をしていると回答した。経験したことがないがやってみたいスポーツとして「ボウリング」「ボッチャ」「登山」が挙げられており、運動に対して意欲が高いと考えられる。B2 は学生時代に音楽が得意で、現在学んでいることとして音楽を回答している。読書は好きではないが、音楽の本はよく読む。経験したことがありこれからもやってみたい、という回答の数が多かった。

学生時代の活動について、しゃべり場の参加者は無回答が多かったのに比較し茶話会の参加者の回答は

Table 5 現在参加している活動について

回答者	性別	年齢	(1) 今何か学んでいるもの (習い事)	(2) 今決まって参加している地域の活動
A1	男性	50代	さわかい	さわかい
A2	男性	40代	かんじの、べんきょう・こっきをおぼえている	なし
A3	男性	50代	なし	なし
A4	男性	50代	無回答	無回答
A5	男性	30代	ジムへ行っています。	無回答
A6	男性	無回答	絵	無回答
A7	男性	50代	無回答	無回答
A8	男性	40代	無回答	地区のお祭り (家の前山で打ち上げる花火大会)
A9	女性	20代	音楽の詞を書くこと	スポーツ観戦 (ヴァンフォーレ甲府)
A10	男性	40代	なし	なし
A11	男性	40代	なし	会議
A12	男性	40代	無回答	無回答
A13	女性	30代	仕事をおぼえる	だんちのです。
A14	男性	40代	なし	B型就労、茶話会
B1	女性	70代	ワークショップ	無回答
B2	女性	30代	音楽	なし
B3	女性	40代	無回答	いこいのひろば
B4	男性	50代	ポッチャ	山梨県ポッチャ協会
B5	男性	40代	無回答	市の自立支援協議会
B6	女性	30代	無回答	ヘルプマーク普及活動
B7	男性	40代	無回答	無回答
B8	男性	50代	無回答	無回答
B9	男性	30代	無回答	無回答
B10	男性	50代	やまちゃんサロン	無回答
B11	男性	50代	中国語会話 (中級)	無回答
B12	無回答	60代	無回答	無回答

多かった。これは茶話会ではそれ以前の会から学校についての話題が何度か上がっていたため、参加者が思い出して回答しやすかったものと考えられる。

様々なスポーツや文化、芸術活動の機会を設定することは、学校単体では難しい。よって地域の活動団体の情報を収集し、連絡調整を図る人材が必要である。また、学校時代に好きだった、卒業後も続けたい活動について本人や周囲の人々が知っていることも、卒業後の生涯学習を充実するために必要な視点であると考えられる。情報を橋渡しできるような何らかの機会や道具を用いて伝達することが考えられる。

3. 現在の余暇活動についてと、余暇活動の経験と関心意欲について

学校時代に好きだった活動について詳しく記述しているが、現在やりたいとは思わないと答えた回答者

(A8) は、体を動かすことやテレビを見る、読書することを好きと答えたが、やりたいことと休日の過ごし方は「ゲーム」と一致していた。外食や飲酒は経験がないがやってみたく、スポーツ経験は多くないがやってみたくとして「アーチェリー」と答えているため、機会が提供されれば、外へ出て活動することも余暇の楽しみ方として広がるのではないかと考えられる。Table5 の回答数が少なかった A13 は、体を動かすこと、テレビを見ること、読書することをいずれも好きと回答したが、休日は「ゆっくりすごしています」と答えた。のちの質問で学んでいることとして「仕事をおぼえる」と回答し、また茶話会でも参加者や開催者と仕事の悩みを話している様子が見られたことから、現在仕事に集中しておりあまり活動的に余暇を楽しむ志向がないことが考えられる。A13 にとって茶話会に参加することが良い余暇の過ごし方になっていると考えられる。同じく Table5 の回答数が少なかった B12 は体を動かすことが好きで、テレビを見ることや読書をするのは好きではないと回答し、休日は「ボーっとしている」と答えた。体を動かすような活動の機会があれば、余暇活動の充実につながる可能性がある。

休日に運動すると考えられる回答者 (A2, A5, A12, A14, B1) は経験のあるスポーツになんらかの回答があり、また経験のないスポーツをやってみたくという回答があった。普段のスポーツへの親しみが、そのまま関心や意欲につながっているものと考えられる。

しゃべり場マラソンの2名 (B2, B7) は、回答者の中で「やったことがあるもの」の回答数も「やりたくないもの」の回答数も抜きんでて多かった。高い関心意欲がそのまま経験の幅に広がっているものと考えられる。A1, A2, A14 は経験のあることの中から今後もやりたいことが選ばれており、B8, B9, B12 はやりたいことは無回答で、それ以外の回答者は経験したことがないものを今後やりたいものとして1つ以上回答していた。

4. 現在参加している活動について

現在参加している活動については、回答数が少なかったが、今学んでいるものとして多様な回答があり、回答者それぞれがどんなことを「学び」と考えているかが見える。学びたいことや参加したいことに合致した機会の情報が本人に届くことが重要である。

5. 今後の課題

現状から言って、地域における障害者を対象とした生涯学習の機会は、主体となって動く人物や団体が必要であると考えられる。これらの団体の情報を学校が得て、円滑に子どもとの橋渡ししできたならば、子どもが卒業後も好きな活動を続ける一機会を得ることができただろう。そういった子どもたちの中から、やがて当事者として運営側に回る者がはじめ、自分たちで学んでいくさらなる生涯学習の促進に期待ができるかも知れない。

障害者の生涯学習が継続的で豊かなものであるかは、現在のところ地域のスタッフに負うところが大きい。学校側の柔軟さも行政側の教育も重要である。

また、今後の課題として、アンケート回答者数を増加することで、年齢や障害の状態よっての傾向の考察が可能となると考える。今回のアンケートでは、参加者一人一人の経験や意欲のある活動についてわかったが、経験はないが今後やってみたく活動については何が活動への参加を阻害しているのかが明らかにされれば、学校卒業後の学びの支援を考える上での助けになると考えられる。

文 献

- 1) 郷間英世・藤川聡・所久雄 (2007) 知的障害者の余暇活動についての調査研究—通所授産施設に就労している人を中心に—. 奈良教育大学紀要, 56 (1), 67-70.
- 2) 服部森彦・宮川奈美・横瀬愛・斎藤日和・西山瑛利 (2020) 障害者のキャリア形成に資する適切な障害福祉サービスの支給決定に関する研究事業 (報告). 甲州市障害者学びの推進調査チーム.
- 3) 東俊一 (2002) 知的障害者の地域生活における余暇活動の現状. 日本教育心理学会総会発表論文集, 54, 743.
- 4) 堀江美里 (2019) 特別支援学校の進路指導のココロエ: 作業学習と各教科等を合わせた指導の就労に向けた活用. 実践障害児教育, 557, 24-29.
- 5) 市川和彦 (2018) 就学前支援において地域支援センターとして特別支援学校に求められるもの. 会津大学短期大学部研究紀要, 75, 100-116.
- 6) 伊藤利之 (2009) 障害児のライフステージに沿った支援. ノーマライゼーション障害者の福祉, 2016年1月5日, <http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/prdl/jsrd/norma/n341/> (2019年1月28日閲覧).
- 7) 川高寿賀子・相馬美加 (2019) 地域とともにつくっていききたい「地域学習」～「社会に開かれた教育課程」への挑戦～. 特別支援教育研究, 739, 48-53.
- 8) 厚生労働省 (2006) 福祉施設, 特別支援学校における一般雇用に関する理解の促進等, 障害者 福祉施策及び特別支援教育施策との連携の一層の強化について. 厚生労働省, 2018年6月2日, <https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/shougaisha02/pdf/21b.pdf> (2019年1月28日閲覧)
- 9) 厚生労働省 (2018) 障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について. 2018年11月22日, <https://www.mhlw.go.jp/content/12201000/000405003.pdf> (2020年1月10日閲覧)
- 10) 牧野誠一・二通諭・本間譲 (2014) 特別な対応が必要な子どもに対する機関連携をめぐる諸問題. 札幌学院大学人文学会紀要, 95, 1-23.
- 11) 文部科学省 (2017) 特別支援教育の生涯学習化にむけて. 2019年11月15日, https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/04/_icsFiles/afieldfile/2017/04/07/1384235_01_1.pdf (2020年1月11日閲覧)
- 12) 文部科学省 (2017) 障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について (依頼). 2019年4月7日, http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index.htm (2019年10月5日閲覧)
- 13) 文部科学省 (2017) 平成29年度特別支援学校小学部・中学部学習指導要領. 海文堂出版.
- 14) 文部科学省 (2019) 平成31年度特別支援学校高等部学習指導要領. 海文堂出版.
- 15) 西山瑛利 (2020) 生涯学習の視点から見た, 障害者の福祉と教育の現代的諸問題—自分を知り, 地域を学ぶ一圏域の体制づくりを事例として—. 令和元年度山梨大学大学院教育支援科学専攻修士論文
- 16) 庄司美千子 (2019) 生涯学習への意欲を高める工夫. 特別支援教育研究, 71, 32-35.
- 17) 田中良三 (2019) 生涯, 学び続けられるように. 特別支援教育研究, 74, 52-55.

附録 使用したアンケート用紙

A アンケート回答者のあなたについて、どれかひとつを選んでください。

(1) 性別

1. 男性 2. 女性 3. その他

(2) 年齢

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代

B 茶話会について

(1) 茶話会のいいところはどこなところですか。神の中に書いてください。

(2) 茶話会のことを誰から知りましか。

1. 家族 2. 友達 3. ボランティア・施設の人など
4. チラシ・お知らせ 5. その他 ()

C 学校にいたとき

(1) 学校が変わったあとはどこにいましたか。神の中に書いてください。

(2) 学校のどんな活動が好きでしたか。神の中に書いてください。(勉強、遊びなど)

(3) だれとその活動をしましたか。

1. 友達 2. 先生 3. 地域の人 4. その他

(4) 得意な活動や科目はなんでしたか。神の中に書いてください。

(5) 学校で好きだった活動は今でもやりたいですか。

はい・いいえ

(6) 今でもそれはできていますか。

はい・いいえ

D いまの趣味(たのしみ)について

(1) 休みの日は、なにをすごしていますか。

(2) それは家でできますか。

はい・いいえ

(3) それはだれとしますか。

1. ひとりで 2. 家族 3. 友達 4. ボランティア・施設の人など
5. その他

- 50 -

(4) 体を動かすことは好きですか

はい・いいえ

(5) やったことのあるスポーツを選んでください

1. 陸上競技 2. 水泳 3. ソフトボール 4. フットベースボール
5. アーチERY 6. サッカー 7. バスケットボール 8. フライングディスク
9. ボウリング 10. ボッチャ 11. バレーボール 12. 卓球
13. サウンドテーブルテニス

(6) やりたい(やってみたい)スポーツを選んでください

1. 陸上競技 2. 水泳 3. ソフトボール 4. フットベースボール
5. アーチERY 6. サッカー 7. バスケットボール 8. フライングディスク
9. ボウリング 10. ボッチャ 11. バレーボール 12. 卓球
13. サウンドテーブルテニス

(7) テレビを見るのは好きですか

はい・いいえ

(8) どんなテレビ番組を一番よく見ますか。

1. ニュース 2. スポーツ 3. 教育・教養
4. 読書・バラエティ・クイズ 5. アニメ 6. ドラマ 7. 音楽

(9) 本を読むのは好きですか

はい・いいえ

- 51 -

(10) どんな種類の本を一番よく読みますか

1. 文学 2. 歴史 3. スポーツ 4. 科学 5. 暮らし・料理
6. 芸術 7. 音楽 8. 絵本 9. 漫画 10. 図鑑、辞典

E (1) やった(行った)ことがあるものを全て選んでください

1. 遊園地 2. デイズニューランド 3. 動物園 4. 水族館
5. ミュージアム 6. ドライラ 7. 温泉 8. キャンパ
9. 海外旅行 10. スポーツ 11. サイクリング 12. ハイキング
13. 競馬 14. 釣り 15. スポーツ観戦 13. パラタライダー
17. 登山 18. クルージング 19. プール 20. 海
21. 花火 22. 味噌作り 23. スキー 24. スキューバダイビング
25. 陶芸 26. ゲーム 27. ショッピング 28. 外食
29. エステ 30. デート 31. 酒 32. 繁華街
33. 飲み会 34. 映画 35. カラオケ 36. バイク
37. パソコン 38. テレビ・ビデオ 39. 読書 40. 絵をかく
41. 音楽をさく

- 52 -

附録 使用したアンケート用紙 (続き)

(2) これからやりたい (いきたい) ものを全て選んでください

1. 遊園地	2. ディズニーランド	3. 動物園	4. 水族館
5. コンサート	6. ドライブ	7. 温泉	8. キャンプ
9. 海外旅行	10. スポーツ	11. サイクリング	12. ハイキング
13. 競馬	14. 釣り	15. スポーツ観戦	13. バッタライダー
17. 登山	18. タルーンジタ	19. プール	20. 海
21. 花火	22. 味噌作り	23. スキー	24. スキューバダイビング
25. 陶芸	26. ゲーム	27. ショッピング	28. 外食
29. エステ	30. デート	31. 酒	32. 繁華街
33. 飲み会	34. 映画	35. カラオケ	36. バイク
37. パソコン	38. テレビ・ビデオ	39. 読書	40. 絵をかく
41. 音楽をきく			

F いま参加している活動

(1) いま何か学んでいること (習い事) はありますか。枠の平に書いてください。

(2) いま休まって参加している地域の活動はありますか。枠の平に書いてください。

ご協力ありがとうございました。